

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

| | | | |
|---------|---|-------|--------------|
| 学 校 名 | 高山市立宮小学校 | | |
| 実 施 期 間 | 平成25年12月4日(水) | | |
| 実 施 概 要 | ①家族参観 生活科や総合的な学習の時間に学んだ地域の自然、歴史、文化、産業、人について、各学年でテーマを決めて発表する。 | | |
| 実 施 内 容 | 学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |
| | 公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他 | | |
| 来 校 者 数 | 保 護 者 | 約120人 | 計 約150人 |
| | 地域関係者 | 約30人 | |
| 実 施 状 況 | 1, 2年生の生活科、3～6年生の総合的な学習の時間において、一之宮地域や一之宮町の人材から学んだことを全校や地域の方々に向けて学習成果として発表した。発表に際して、情報の集め方や調べ方、まとめ方などの学習を経験し、主体的、創造的な態度を育成することも重点として取り組んだ。 5時間目の授業時間に4月から学んできたことを前半、後半の2部制にして発表した。 <内容> 1年 「あきのおもちやさん」 2年 「おひさまたんけんたい」畑・町のはっけん 3年 「一之宮の町じまん」 4年 「福祉教育」 5年 「源流から河口へ」 6年 「修学旅行、位山官道と飛騨の匠、がりゅう桜、カロリア訪問」 | | |
| 成果及び課題 | 保護者アンケートより <成果及び保護者の反応> ○1年を通して子どもたちが学習したことを自分たちの言葉で発表できていて、見ていて楽しかった。 ○発表の仕方が工夫されており、地元にいながら大人でもそこまでは知らなかったこともあり、勉強になった。 ○福祉についての発表は、気持ちがとてもよく伝わり、大人も子どもから学んだ。 ○子どもたちの体験から、子どもたちが感じていること、思っていることがすごく伝わってきた、心に残る発表だった。 ○発表では、それぞれ役割をもってがんばっていたのでよかった。 <課題> ★発表の場が、大きなステージでもよかった。 ★発表の仕方で、聞く人を意識して視線を前に向けて話すことができるとさらによかった。 | | |